

特別展

新しい地球像をもとめて

# 地球再発見



KAZUO YOSHIKAWA

**開催期間** 7月20日(日)~11月3日(月)

開館時間/午前9時~午後4時30分(入館は4時まで)

休館日/毎週月曜日。ただし、7月21日(月)、9月15日(月)、11月3日(月)は開館。9月24日(水)、10月16日(水)は閉館。

特別展観覧料/20歳以上(学生を除く)200円、20歳未満・学生100円、高校生以下・65歳以上無料

特別展のみの観覧もできます。常設展の観覧には別料金が必要です。

常設展観覧料/20歳以上(学生を除く)510円(400円)、20歳未満・学生300円(200円)、高校生以下・65歳以上無料

カッコ内は20名以上の団体料金です。

## 連続普及講演会「地球再発見」

特別展の内容に関連する最新の研究をわかりやすく紹介

対象/一般、各回70名(事前申し込み)

時間/午後1時30分~3時30分

日程/第1回10月5日(日)・第2回10月10日(金・祝)・第3回10月12日(日)・第4回10月19日(日)・第5回10月26日(日)

問い合わせ先/神奈川県立 生命の星・地球博物館 企画普及課

〒250 神奈川県小田原市入生田499 Tel.0465-21-1515 Fax.0465-23-8846

後援/神奈川県新聞社、有隣堂、関東地質調査業協会



交通: 箱根登山鉄道入生田(いりうた)駅より徒歩3分

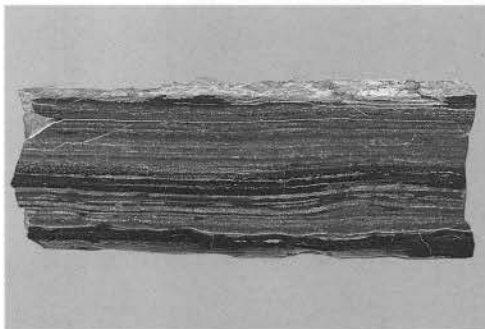


**神奈川県立 生命の星・地球博物館**  
Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

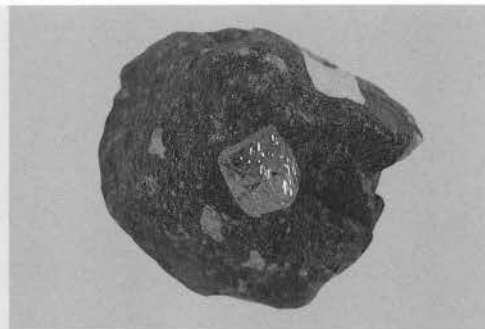
# 今まで見たことのない、地球があった！

## 〈特別展〉新しい地球像をもとめて——地球再発見——

地球を探る最新の方法や、たくさんの珍しい隕石、岩石、鉱物の実物資料から、地球の新しい素顔を紹介します。視点が変わると、今までにない地球が再発見できます。「今までに見たことのない、地球」を展示しています。



地球と外との関わりを示す資料  
縞状鉄鉱層（オーストラリア ハマスレー）  
KPM-NL0000426

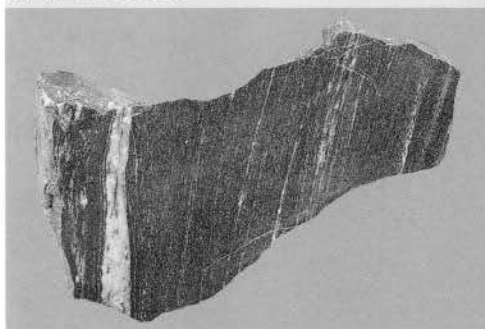


地球の中の情報をもたらす資料  
ダイヤモンド（ロシア共和国）  
KPM-NL0000379

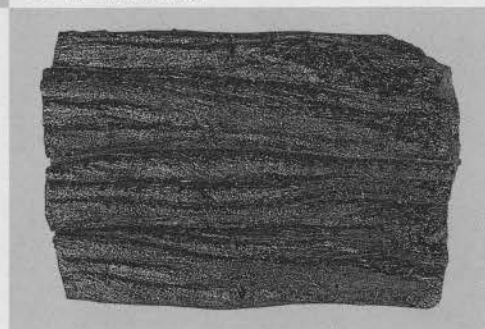


地球の歴史を物語る資料  
世界最古の岩石（カナダ アカスタ）  
KPM-NL0000425

地球を作る岩石  
玄武岩溶石（アメリカ合衆国ハワイ）  
KPM-NL0000190



宇宙からの資料  
アエンテ隕石（メキシコ合衆国）  
KPM-NLM0000008



## 連続普及講演会「地球再発見」

特別展で展示されている資料や内容について、最新の研究をわかりやすく紹介します。

対象：一般、各回70名（抽選）

申し込み：往復はがきに、行事名「地球再発見」、希望の日（全ての時は全てと明記）、代表者の住所、電話番号（連絡先）、参加者全員の氏名と年齢を明記の上、募集期間内にお申し込み下さい。

日程と内容（予定）

第1回 平成9年10月5日（日曜日）午後1時30分～3時30分（募集期間8月26日～9月16日）

平田大二（神奈川県立生命の星・地球博物館）「地球の調べ方」

磯崎行雄（東京工業大学理学部）「生命の誕生と進化」

第2回 平成9年10月10日（金曜日・祝日）午後1時30分～3時30分（募集期間9月2日～9月23日）

田近英一（東京大学理学部）「大気と海洋の進化」

阿部豊（東京大学理学部）「地球の誕生」

第3回 平成9年10月12日（日曜日）午後1時30分～3時30分（募集期間9月2日～9月23日）

山下浩之（神奈川県立生命の星・地球博物館）「地球深部を作る」

三浦弥生（東京大学地震研究所）「宇宙からの使者（隕石）」

第4回 平成9年10月19日（日曜日）午後1時30分～3時30分（募集期間9月9日～9月30日）

大林政行（東京大学地震研究所）「地球内部を探る」

有馬眞（横浜国立大学教育学部）「大陸の誕生と進化」

第5回 平成9年10月26日（日曜日）午後1時30分～3時30分（募集期間は9月16日～10月7日）

小出良幸（神奈川県立生命の星・地球博物館）「宇宙の仕組み」

丸山茂徳（東京工業大学理学部）「地球の全史」